

ロンドン 2024 年 10 月 9 日

ドラゴンスチール向けに高炉寿命を延ばし排出を削減する長寿命銅ステーブ受注

- プライメタルズテクノロジーズが特許を持つ耐曲げ変形性ステーブは高炉の長寿命を保証
- 耐摩耗性の六角形インサートがコークス使用量を削減し、操業コストと炭素排出量を低減

2010 年、プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は、台湾、台中にあるドラゴンスチールコーポレーション (Dragon Steel Corporations: DSC) の No. 1 高炉を設計、供給、建設、試運転を行いました。設計数値を 15% 上回る記録的な性能を発揮したこの高炉は、2025 年にオフラインとなり、将来の優れた操業に向けて改修される予定です。

No. 1 高炉の改修の一環として全ステーブが交換されますが、重要な部分にはプライメタルズ テクノロジーズが特許を持つ耐摩耗性と耐曲げ変形性を備えた銅ステーブ 10 枚を採用します。

信頼性の高い運転を継続

プライメタルズテクノロジーズの最新設計のステーブにより、高炉冷却システムの信頼性の高い運転が継続され、高炉の寿命が延び、メンテナンスが最小限に抑えられます。耐摩耗技術がコークス消費を削減するため、操業コストと炭素排出量も低減されます。

当社は、耐曲げ変形性および耐摩耗性のステーブを設計し、台中の現場に直接納入します。また、当社の高炉専門家が据付および性能試験におけるアドバイザーサービスを提供します。

大手総合鉄鋼メーカー

ドラゴンスチールコーポレーションは、2008 年に中国鋼鉄 (China Steel Corporation: CSC) の完全子会社となりました。台湾の台中に位置し、電気アーク炉 1 基と高炉 2 基を備えた台湾唯一の完全総合製鉄所です。高効率で環境に優しい最新設計の主要設備で操業しています。

高炉 2 基は、合計 500 万トンの生産能力を持ち、隣接する製鋼施設に原材料を供給しています。ここでは、一般炭素鋼、構造用鋼、高張力低合金鋼を生産しています。また、CSC グループ内で最大の板厚および板幅の一般構造用圧延鋼材も生産しています。



プライメタルズ テクノロジーの銅ステーブがドラゴンスチールコーポレーションの台中 No. 1 高炉に設置されます。（画像提供: DSC）

本プレスリリースと画像（報道での使用は無料）は www.primetals.com/press/ に掲載しています。

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジー ジャパン株式会社 社長室（広報担当：石崎）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジー SNS 公式アカウント

[linkedin.com/company/primetals](https://www.linkedin.com/company/primetals)

[facebook.com/primetals](https://www.facebook.com/primetals)

twitter.com/primetals

Primetals Technologies, Limited
A Group Company of Mitsubishi Heavy Industries
Communications

Chiswick Park, Building 11, 566
Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルライゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工業グループ 100%出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : primetals.com/jp